

□頭発表審査員



審査員長
塚田 周平
株式会社リバネス
戦略開発事業部 部長

東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命工学専攻修了 博士(農学) 設立初期よりリバネスの運営に参加。植物微生物相互作用を専門とし、植物工場事業を立ち上げる。科学技術を基盤とした新たな事業を創出するプログラムを開発し、地域産業の発展を目指している。



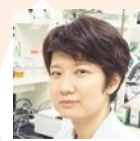
古賀 実
水俣環境
アカデミア
所長

福岡教育大学教育学部卒。理学博士(九州大学) 2010年から熊本県立大学学長に就任。現在は水俣環境アカデミア所長として、地域の次世代育成や環境対策技術開発を推進し、水俣から世界に繋がる取組みをしている。



久恒 昭哲
熊本大学
大学院先導機構
特任准教授

熊本大学薬学研究科 博士後期課程医療薬科学専攻修了 博士(薬学) 大手製薬会社での勤務を経て、2002年熊本大学薬学部助手、2013年より現職。熊本大学の博士課程教育リーディングプログラム「HIG O program」にて大学院生の指導にあたっている。



齋田佳菜子
熊本県産業技術
センター
食品加工技術室 研究主任

熊本大学大学院自然科学研究科産業創造工学専攻修了 博士(工学) 産業技術センター勤務の傍ら、社会人博士を経験。現在は、「県産乳酸菌ライブラリー」の開発、「化粧品・パストイタリー」製品に関する抗菌多糖粒子の研究開発、「県内食品・醸造関連中小企業との商品開発や製品製造の共同研究や課題解決」にしている。



狩野 文浩
熊本サンクチュアリ・
京都大学高等研究院
特定准教授

京都大学大学院理学研究科博士後期課程修了 博士(理学) 京都大学野生動物研究センター・特定助教を経て、2018年4月より現職。アイ・トラッキングなどの最新技術を使い、類人猿(ポノボ、チンパンジー)などの認知や感情など心の機能の研究を行っている。



都甲 潔
九州大学 高等研究院
特別主幹教授
五感応用デバイス研究開発センター
特任教授

九州大学大学院工学研究科博士課程修了 工学博士 システム情報科学研究科教授着任後、2018年より現職。世界に先がけて味覚センサを開発すると同時に、近年では超高感度匂いセンサの開発に成功し、種々の省庁との連携も図っている。

サイエンスキャッスル 賞の種類

- 〈口頭発表〉
 最優秀賞
 水俣環境アカデミア賞
 リバネス賞
 大会特別賞
 熊本県次世代ベンチャー創出支援コンソーシアム賞
 優秀賞
 〈ポスター発表〉
 最優秀ポスター賞
 優秀ポスター賞
 ポスター特別賞
 〈全発表〉
 研究奨励賞

サイエンスキャッスル2018パートナー

パートナー:

企業パートナー (50音順)	Asahi SOFT DRINKS アサヒ飲料株式会社	Atlas Advance Scholarly Communications 株式会社アトラス	NOK NOK株式会社	Knt 近畿日本 Kint KNT-CTホールディングス 株式会社	KONDO KONDO KABUKI CO., LTD. 近藤科学株式会社
JCB 世界にひとつ、あなたにひとつ。 [5]のつく日。JCBで復興支援	Pasco 数島製パン株式会社	新日鉄住金エンジニアリング 新日鉄住金 エンジニアリング株式会社	THK The Mark of Linear Motion THK株式会社	JASTO 一般社団法人日本先端科学技術 教育人材研究開発機構	JTA 日本トランスオーシャン 航空株式会社
VAIO VAIO株式会社	BAN DAI 株式会社バンダイ	HONDA 本田技研工業株式会社	NEVER SAY NEVER ルート製薬 ルート製薬株式会社	大学パートナー (50音順) ※一部重複大学のロゴも含まれます	秋田県立大学
大阪市立大学 OSAKA CITY UNIVERSITY	九州大学	熊本大学 Kumamoto University	慶應義塾大学 薬学部	ICU Expanding Potential 国際基督教大学	千葉工業大学 CHIBA INSTITUTE OF TECHNOLOGY
東京大学 大学院農学生命科学 研究科・農学部	東京工業大学 Tokyo Institute of Technology	東京都市大学 TOKYO CITY UNIVERSITY	長浜バイオ大学 Nagahama Institute of Bio Science and Technology	HIROSAKI COI center of innovation 弘前大学COI研究推進機構	福島大学 Fukushima University

企画運営: Leave a Nest

中高生のための学会 サイエンスキャッスル2018

九州大会
2018年
12月16日 日
09:30
17:00
会場/水俣市公民館本館

人と科学技術と環境の未来

人間は研究活動を通して科学技術を発展させることで、その恩恵を受けて暮らしています。その一方で、人間中心の科学技術の利用は、自然環境に大きな負荷をかけ、恩恵と同時に多くの課題も生み出しました。そこで、サイエンスキャッスル九州大会では「人と科学技術と環境の未来」をテーマに、日本の環境首都「水俣市」で、人間と科学技術と環境の関係を見つめ直し、未来を創り始める場とします。

主催:教育応援プロジェクト サイエンスキャッスル実行委員会
 共催:水俣市
 後援(全大会):大分県教育委員会、鹿児島県教育委員会、熊本県教育委員会、熊本県次世代ベンチャー創出支援コンソーシアム、熊本大学、長崎県教育委員会、福岡県教育委員会、福島大学
 後援(九州大会):水俣市教育委員会、国立水俣病総合研究センター、宮崎県教育委員会

	口頭発表会場	ポスター発表会場 ポスターエリア	ブースエリア
09:30	開会式		
10:00	特別講演		
10:30	口頭発表 O-1~O-6		
11:00			
11:30			
12:00	口頭発表 O-7~O-12		
12:30			
13:00			
13:30	特別発表①		
14:00	ランチ		
14:30	特別発表②		
15:00		ポスター発表 奇数	協力団体ブース
15:30		ポスター発表 偶数	
16:00		ポスター発表 フリータイム	
16:30	表彰式・閉会式		
17:00	写真撮影		

中高生による口頭発表

- O-1** 居眠りを防げるか? ~色刺激による居眠り防止の挑戦~
熊本県立第二高等学校
10:05 ▶ 10:20
- O-2** ドブガイの浄化能力と江津湖における淡水貝の生息分布
真和高等学校
10:20 ▶ 10:35
- O-3** 南日本における港のアリの地域間比較
池田学園池田高等学校
10:35 ▶ 10:50
- O-4** 宇宙利用の可能性
福岡舞鶴高等学校
10:50 ▶ 11:05
- O-5** ヤクシマエゾゼミはなぜここにいるのか?
鹿児島県立国分高等学校
11:05 ▶ 11:20
- O-6** メダカと共存できないカダヤシとの関係性を探る。
海星高等学校
11:20 ▶ 11:35
- O-7** モウソウチク全部切ってみた ~竹林と植生の関係~
明治学園高等学校
11:45 ▶ 12:00
- O-8** 乳酸菌による根こぶ病防除に関する研究
福岡県立糸島農業高等学校
12:00 ▶ 12:15
- O-9** オカダンゴムシの移動と体重減少速度の関係
宮崎県立宮崎北高等学校
12:15 ▶ 12:30
- O-10** 絶滅危惧種ミツガシワの謎を追え!
大分県立日田高等学校
12:30 ▶ 12:45
- O-11** 黒い孔雀石の謎に迫るII
熊本学園大学付属高等学校
12:45 ▶ 13:00
- O-12** 昆虫はいつどのように体温を調節しているか
熊本県立東稜高等学校
13:00 ▶ 13:15

特別講演 2階 ホール

「チンパンジーの目は心の窓
~最先端視線計測センサー技術で、
ヒトと動物の心の類似性を探る~」



狩野 文浩
◎熊本サンクチュアリ・京都大学高等研究院 特定准教授
9:40 ▶ 10:00
ヒトに近く、高い知能をもつとされているチンパンジーは、普段何を考えているのでしょうか。心理状態を反映する「視線」を測定することでチンパンジーの心、そしてヒトとの共通性に迫る、最先端の研究についてご講演いただけます。

特別発表① 2階 ホール

低炭素社会構築のための
EVスクーター製作



◎熊本県立水俣高等学校
13:15 ▶ 13:30
日本の環境首都である水俣市で環境に関わる研究に取り組む水俣高校生による特別発表です。10年前に排ガス規制により製造中止となったスクーターを、リサイクルしてEV化することに挑戦した成果を発表していただきます。



ブース展示 ポスター発表会場 協力団体ブース

THK 共育プロジェクト
—ものづくりに挑戦したい人、応援します!



◎THK株式会社
14:30 ▶ 16:10
THK社員が開発した、技術科の授業で活用できる「ものづくり教材プログラム」を紹介します。また、「サイエンスキャッスル研究費THK賞」2019年度の募集について、「世の中の課題を解決するものづくり」の提案に欠かせないLMガイドやボールねじの展示や、申請に向けた相談会を行います。

ブース展示 ポスター発表会場 協力団体ブース

ゲーム感覚で楽しめる
生態系アプリを体験してみよう!



◎九州大学 / Science Groove
14:30 ▶ 16:10
数値モデルとコンピュータシミュレーションをつかって仮想空間の中でリアルに植物の生態系を再現した生態学ゲーム「Virtual ECOSYSTEM.edu」を体験できます。さまざまな木々が成長や枯死を繰り返しながら極限に近づいていくまでの遷移過程を、自ら伐採したり種を植えたりしながら、ゲーム感覚で気軽に楽しむことができます。

ブース展示 ポスター発表会場 協力団体ブース

情熱・先端Mission-E
~廃熱を使った未来の工場づくりに挑戦しよう~



◎新日鉄住金エンジニアリング株式会社
14:30 ▶ 16:10
情熱・先端Mission-Eは、学校で習う物理や数学などの知識とプロのエンジニアの考え方を組み合わせ、課題解決の「解」を導き出す「エンジニアリング」を体験できる高校生向けプログラムです。ブースでは、九州地区の学校を対象に実施している廃熱利用プロジェクトの紹介を行います。

ブース展示 ポスター発表会場 協力団体ブース

知の集積から生まれる
新たなモノ・コト—水俣市企業紹介

◎水俣市
14:30 ▶ 16:10

水俣市では水俣環境アカデミアを拠点に、知識を集め、新たなモノやコトを生み出していこうとしています。今年は、独自の技術を活かし「環境」に対してアプローチを続けている水俣市内の企業が参加します。一緒にディスカッションして、人と科学技術と環境の未来について一緒に考えましょう。

ブース展示 ポスター発表会場 協力団体ブース

マリンチャレンジプログラム
~海にかかわる研究に挑戦したい中高生をむ!~



◎日本財団・株式会社リバネス・JASTO
14:30 ▶ 16:10
海・水産分野・水環境にかかわるあらゆる研究に挑戦する中高生研究者を対象に、研究費助成や研究サポートを行っています。2018年度の参加チームの活動紹介や、2019年度の参加チーム募集について案内します。科学研究や海のおもしろさを知りたい、誰も答えを知らない新しいことに自分で挑戦する力を磨きたい仲間、集まれ!

ブース展示 ポスター発表会場 協力団体ブース

あなたの研究をサポート!
研究応援ブース

◎株式会社リバネス
14:30 ▶ 16:10

「研究の進め方が分からない」「有用な情報がほしい」「機材を買うお金が足りない」、研究をしていると、たくさんの悩みがでてきます。リバネススタッフが、みなさんがいっそう研究を進めやすくなるヒントをお届けします。